

観光列車『ベル・モンターニュ・エ・メール』に乗車する 氷見温泉郷・旬の寒ブリ満喫の旅

2024年 ご旅行期間とご旅行代金

1月20日(土)発～1月24日(水)着
…¥298,000

お一人部屋利用追加料金¥46,000

ツアーのポイント

- 通称「ペルもんた」で知られる観光列車・ベル・モンターニュ・エ・メールに乗車します。通常の電車よりも大きく造られた車窓から、富山湾の絶景をお楽しみください。
- 伝統工芸「井波彫刻」が発祥の瑞泉寺、そして工房が軒を連ねる八日町通りでの工房見学にもご案内します。
- 越中の冬の味覚を存分にお楽しみください。紅ズワイカニ、ますのすし、郷土料理・・・そして氷見まで足を延ばし、冬の短い時期しか味わえない寒ブリを本場でご賞味ください。
- 氷見・高岡・富山に宿泊し、5日間見落とすことなく冬の富山を楽しみます。

ご旅行条件

- 募集人数/10名様定員
- 最少催行人数/6名様
- お食事/朝食4回・昼食4回・夕食4回
- 千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス
【ご自宅～ホテル、空港～ご自宅】
- ※観光地への訪問は天候などの状況により順序を変更してご案内する場合がございます。
- ※当ツアーは事前購入割引運賃利用商品となりますので予約時からキャンセル料がかかる場合がございます。

ご利用予定ホテル

- 氷見/魚巡りの宿 永芳閣
※和室のご案内となりますが、追加料金にて和洋室を承ります。
- 高岡/ホテルニューオータニ高岡
- 富山市/ANA クラウンプラザ富山
※上記または同等クラスとなります。

ご利用バス会社

中部観光、富山地铁北斗バス、平和交通、なぎさ交通、イルカ交通、アルペン交通、加越能バス、海王交通、新富観光サービス、となみ観光交通
※専用バスの座席はお一人様2席利用です。
※右記の「○」はお食事の有無を示します。「×」の食事は含まれておりません。

日次	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千歳 富山 雨晴海岸 氷見	スーツケース無料託送サービス ご自宅～ホテル ■午前、千歳空港より、全日空にて富山空港へ[10:45発/12:15着]。 ■着後、専用バスにて、富山湾海岸線を進み、氷見へ向かいます。途中、2022年に国宝に指定されたばかりの勝興寺に立寄りします。 ■また、「日本の渚百選」に選出され、景色の美しさを詠んだ歌が万葉集に収められている、富山随一の絶景・雨晴海岸へご案内いたします。 ■夕食は、氷見温泉郷にて、“富山湾の王者”と称されるひみの寒ブリをご賞味ください。 ☒☒☒☒[氷見温泉郷泊]
2	氷見 べるもんた 高岡 井波 彫刻工房 高岡	■午前、道の駅「氷見」ひみ番屋街に立寄り、氷見駅へ。 ■着後、観光列車『ベル・モンターニュ・エ・メール2号』に乗車します。氷見駅から高岡駅までの富山湾の絶景電車旅をお楽しみください [11:05発/11:36着]。 ■午後、専用バスにて、木彫りのまち・井波の観光へご案内します。井波彫刻発祥の寺院・瑞泉寺での参拝や、その参道・八日町通にて、井波彫刻の工房を見学します。夕刻、専用バスにて高岡へ戻ります。 ■夕食は、ホテル最上階のレストランにて、フレンチです。 ≪「越中の小京都」高岡に連泊です≫ ☒☒☒☒[高岡泊]
3	高岡 新湊 内川遊覧 高岡	■終日、高岡周辺の観光へご案内します。 ■午前、格子造りの家々と石畳が調和した金屋町「千本格子の家並み」(重要伝統的建造物群保存地区指定)を散策します。 ■昼食は、富山湾岸・新湊にて、この時期旬の紅ズワイガニをご用意しました。昼食後、活気あるセリの様子を間近で体感できる昼セリの見学もお楽しみください。 ■午後、「日本のベニス」と呼ばれる内川を新湊観光船で遊覧し、新湊大橋や新港大橋などそれぞれ特徴のある12の橋を巡ります。 ■夕刻、高岡へ戻ります。 ☒☒☒☒[高岡泊]
4	高岡 岩瀬 富山	■午前、越中国守大伴家持ゆかりで『万葉集』をテーマにした専門施設・高岡市万葉歴史館を見学します。高岡は奈良・飛鳥と並ぶ万葉集にゆかりの深い故地です。 ■午後、北前船交易で栄えた町並みが今も残る美しい港町・岩瀬を散策します。豪商の家屋で北前船廻船問屋である森家などへご案内いたします。 ■その後、専用バスにて、富山市へ。着後、日本を代表する建築家・隈研吾が設計した富山市ガラス美術館を見学します。 ■夕食は、割烹扇にて、旬の食材を使った懐石料理をお楽しみください。 ☒☒☒☒[富山市泊]
5	富山 千歳	■午前、富山の名物・ますのすしミュージアムへ。 ■昼食は、ますのすしのお弁当です。 ■その後、富山空港より全日空にて、千歳空港へ[12:55発/14:20着]。着後、解散。 スーツケース無料託送サービス 空港～ご自宅 ☒☒☒☒

観光列車『ベル・モンターニュ・エ・メール2号』に乗車

最大幅2.52メートルのにも及ぶ額縁風にデザインされた窓枠から、雄大な立山連峰や雪化粧した美しい街並みや雨晴海岸などの雄大な景色をダイナミックに楽しめる贅沢な電車の旅をお届けします。車内には沿線の伝統工芸「井波彫刻」が施された展示や「高岡銅器」をイメージしたつり革があり、ギャラリーのような雰囲気です。

